

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

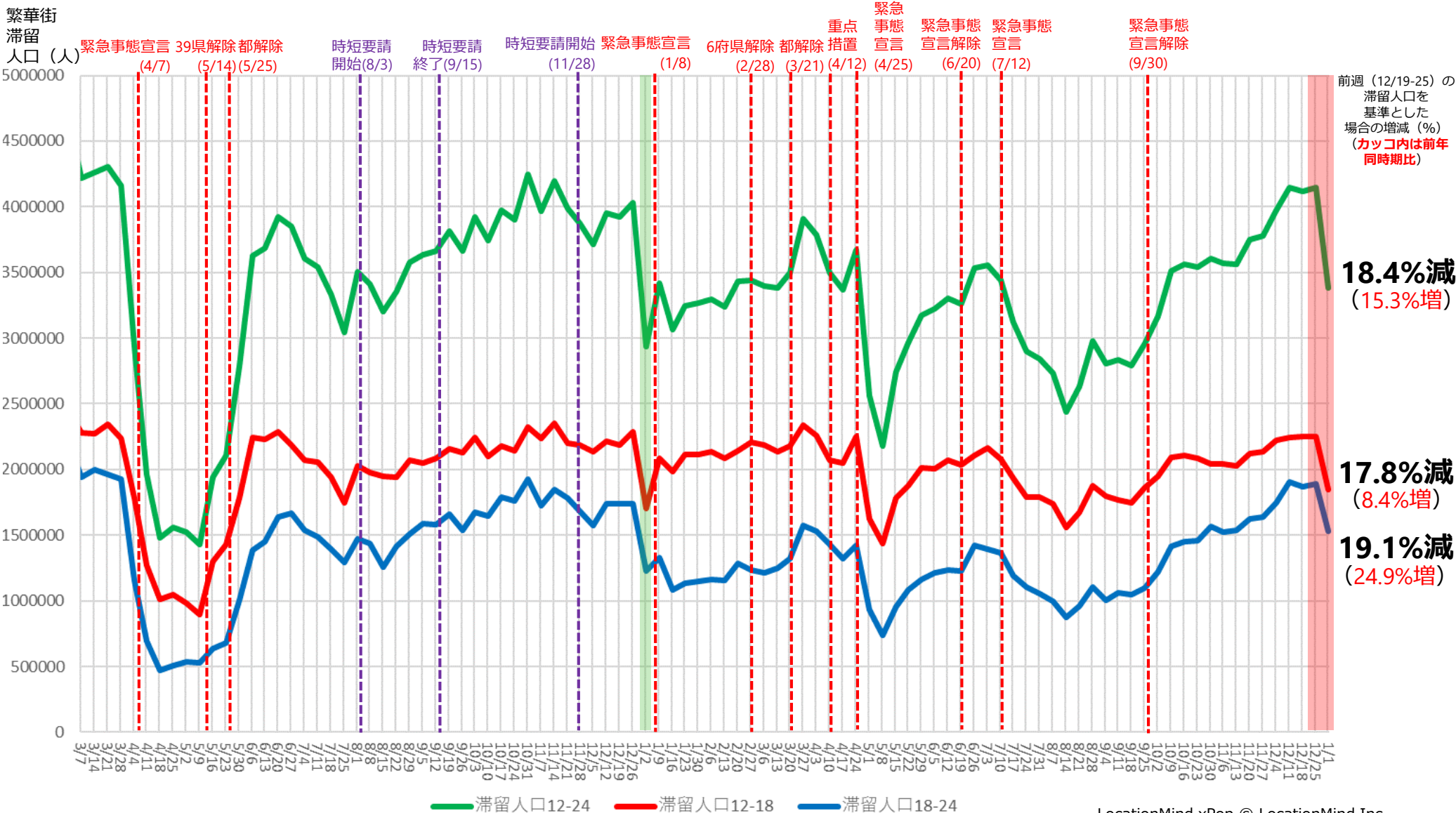
東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター
西田 淳志

都内主要繁華街 滞留人口モニタリング

<要点>

- レジャー目的の夜間滞留人口は、例年通り年末年始に減少するも（前週比：18.4 % 減）、前年同時期に比べると24.9 % 高い水準にとどまる。
- 今後、新年会などで再び夜間滞留人口が増加に転じる可能性がある。オミクロン株の感染拡大が急速に進むなかで、長時間、大人数、マスクなしでの会食をできるかぎり避ける必要がある。

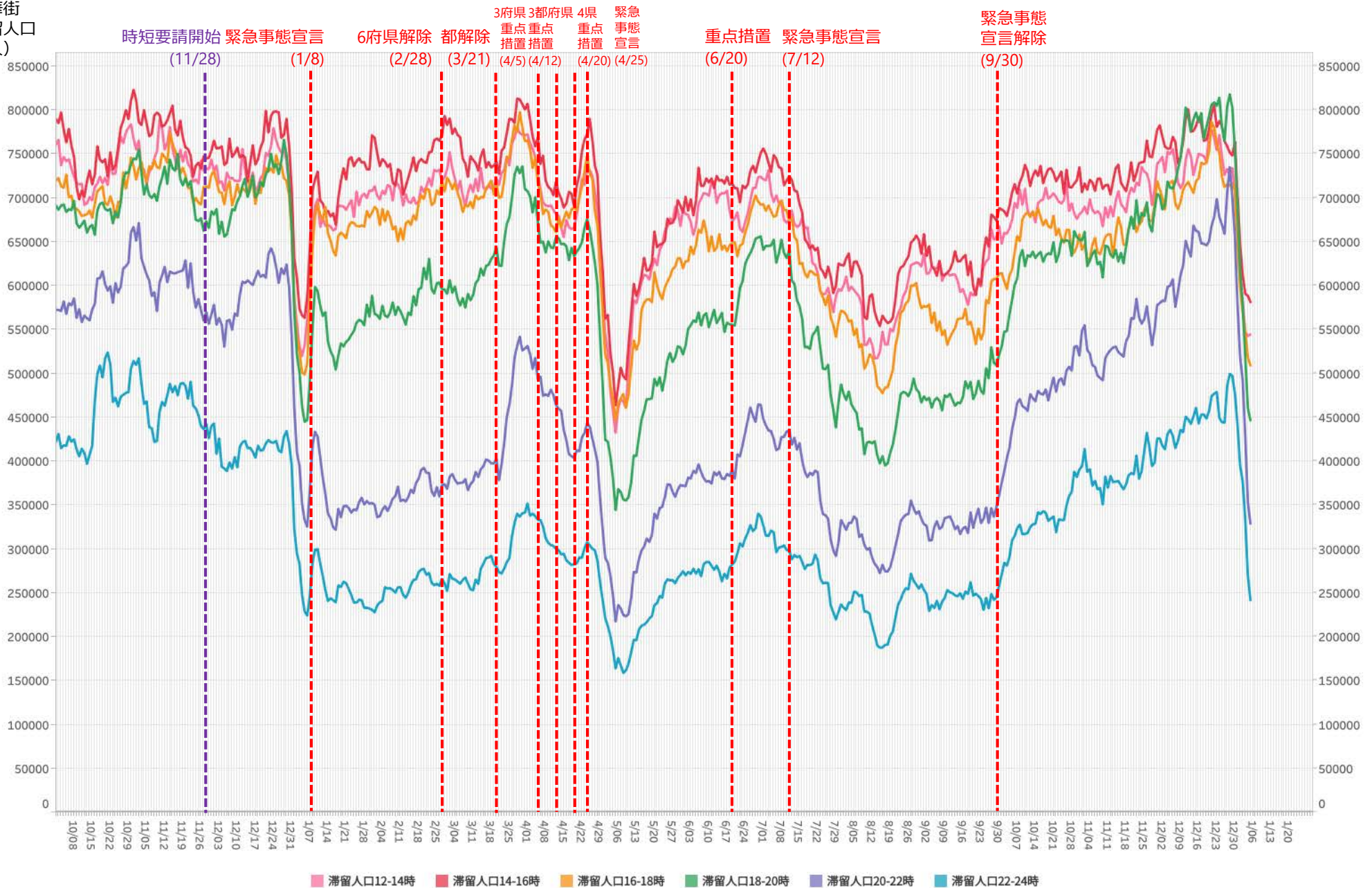
時間帯別主要繁華街滞留人口の推移 (2020年3月1日～2022年1月1日)



時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：東京（2020年10月1日～2022年1月5日）

緊急事態
7/12-9/30

繁華街
滞留人口
(人)



*対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:東京 (2020年3月1日~2022年1月1日)

緊急事態
7/12-9/30

繁華街
夜間滞留
人口(人)

対象繁華街: 上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

滞留人口22-24時

滞留人口20-22時

新規感染者数(報告日)

週あたり
感染者数
(人)

緊急事態宣言 39県解除 都解除
(4/7) (5/14) (5/25)

時短要請 開始(8/3) 終了(9/15)

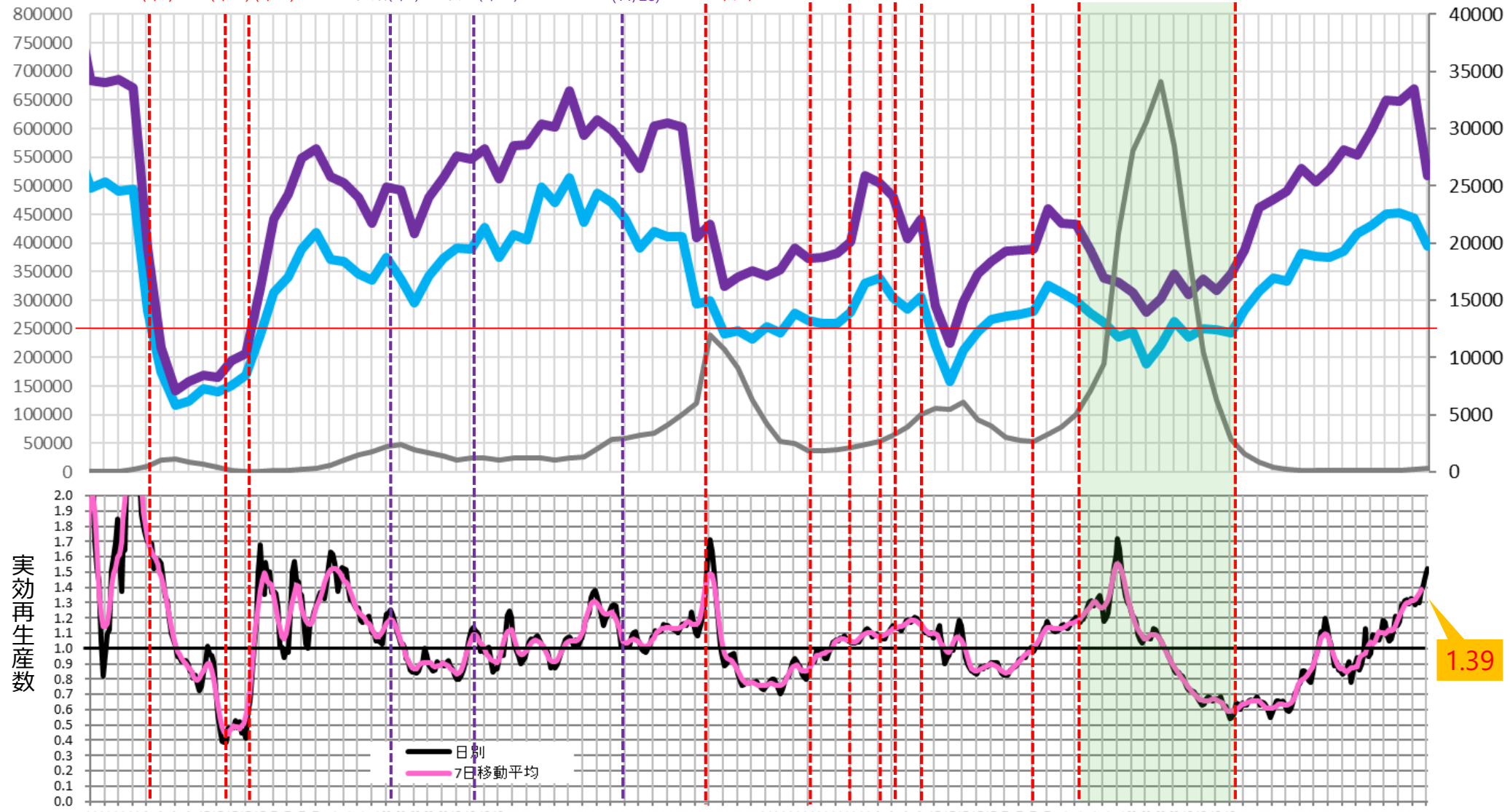
時短要請開始 (11/28)

緊急事態宣言 (1/8)

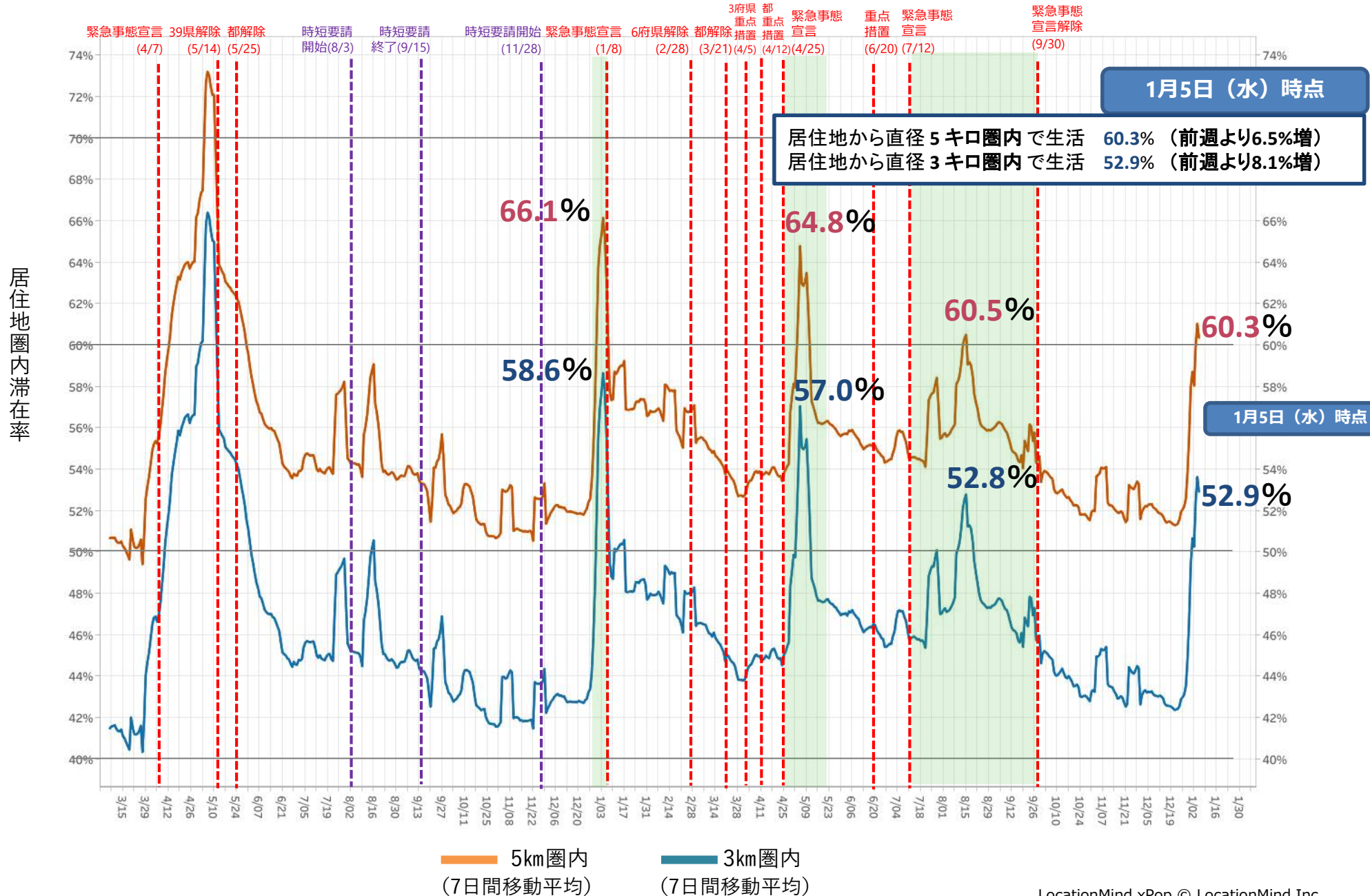
6府県解除 都解除
(2/28) (3/21) (4/5) (4/12) (4/25)

3府県都 緊急
重点重点 事態
措置措置 宣言
(6/20) (7/12)

緊急事態
宣言解除
(9/30)



ステイホーム指標 (2020年3月1日~2022年1月5日) : 東京都内全域



ハイリスクな滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**主要繁華街に遊興目的で**

移動・滞留したデータを抽出 ※

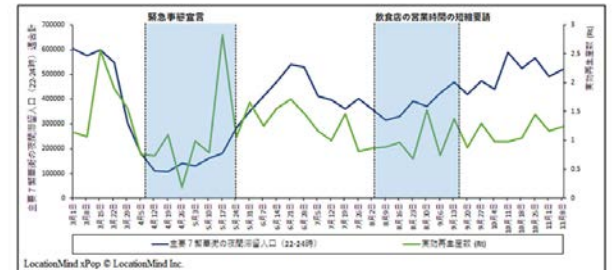
- **ハイリスクな時間帯の滞留人口量を**

1時間単位で推定(500mメッシュ単位)

- **LocationMind ⇒ 都医学研 ⇒ 東京iCDC**

- **夜間滞留人口データとその後の**

新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている ※※



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021